

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成22年>>

<週報> 第2週 (平成22年 1月11日 ~ 1月17日)

発行日: 平成22年1月20日

<月報> 12月 (平成21年12月1日 ~ 12月31日)

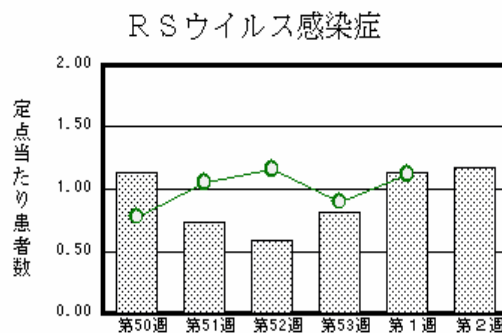
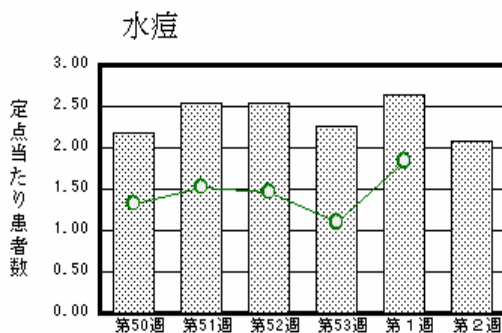
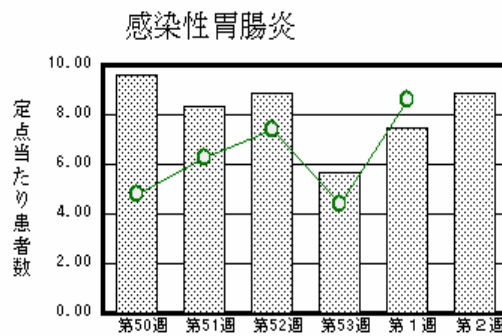
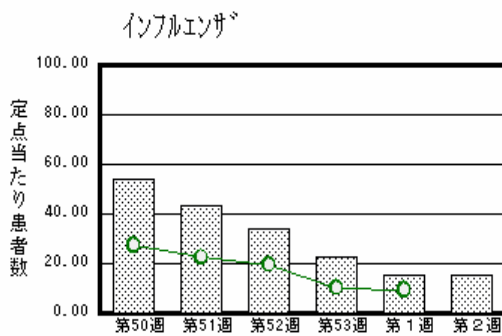
発行: 福井県健康福祉部健康増進課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】 インフルエンザ493名(15.41名) 感染性胃腸炎195名(8.86名) 水痘46名(2.09名) RSウイルス感染症26名(1.18名) 流行性耳下腺炎22名(1.00名)
()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】 インフルエンザ(493名) 感染性胃腸炎(195名) 水痘(46名) RSウイルス感染症(26名) 流行性耳下腺炎(22名)
- 【インフルエンザ】報告数は493名です。定点当たり報告数は減少しました(15.66名 15.41名)。地域別に見ると、若狭地区36.00名、福井地区17.55名、奥越地区12.67名、丹南地区12.13名、坂井地区10.00名、二州地区6.75名の順となっています。
- 【感染性胃腸炎】報告数は195名です。定点当たり報告数は増加しました(7.50名 8.86名)。地域別に見ると、福井地区13.71名、丹南地区10.40名、奥越地区7.00名、二州地区6.00名、坂井地区4.67名、若狭地区0.50名の順となっています。
- 【水痘】報告数は46名です。定点当たり報告数は減少しました(2.64名 2.09名)。地域別に見ると、丹南地区3.40名、二州地区3.33名、坂井地区2.33名、福井地区1.57名、奥越地区0.50名の順となっています。
- 【RSウイルス感染症】報告数は26名です。定点当たり報告数は増加しました(1.14名 1.18名)。地域別に見ると、奥越地区2.00名、二州地区1.67名、坂井地区1.33名、福井地区1.00名、丹南地区1.00名、若狭地区0.50名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点 2009年第52週号(12月21日~12月27日)、第53週号(12月28日~1月3日)要点

発生動向総覧	< 第52・53週 > 感染性胃腸炎の定点当たり報告数は第46週以降第52週まで増加が続いた / その他最新動向
注目すべき感染症	< インフルエンザ > 第53週の定点当たり報告数は10.22となり、前週の値よりもさらに大幅に減少がみられた
病原体情報	インフルエンザウイルス2009/10 シーズン / 感染性胃腸炎関連ウイルス2009/10 シーズン
速報	2009/10 シーズン初のインフルエンザウイルスB型(Victoria系統)分離 - 新潟県
海外感染症情報	パンデミック(H1N1)2009短報: no.19 - インフルエンザパンデミックに対する専門家会議を用いたWHOの対応, no.20 - パンデミックインフルエンザと季節性インフルエンザの死亡者数を比較する / パンデミックインフルエンザ(H1N1)2009 - 検査診断例の公式報告数
感染症の話	< 今週はお休みです >

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症:報告はありませんでした。
- 2類感染症:結核1名の報告がありました。
- 3類感染症:腸管出血性大腸菌感染症1名の報告がありました(下表参照)。
- 4類感染症:報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象:報告はありませんでした。

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症(3類感染症)	
患者	男性 1名	
主な症状	腹痛、下痢、発熱、血便	
感染原因・感染経路	調査中	
平成22年	福井県	有症者1名、無症者0名
	全国	未発表
平成21年同時期届出累計	有症者0名、無症者0名、全国8名	

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)]		平成22年 第2週					平成22年1月11日(月)～平成22年1月17日(日)				
定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(1週)	
インフル インザ (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ を除く)	193 17.55	30 10.00	27 6.75	108 36.00	38 12.67	97 12.13	493 15.41	501 15.66	43759 9.18	
小児科 (22)	RSウイルス感 染症	7 1.00	4 1.33	5 1.67	1 0.50	4 2.00	5 1.00	26 1.18	25 1.14	3355 1.12	
	咽頭結膜熱		1 0.33					1 0.05	7 0.32	389 0.13	
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	5 0.71	2 0.67	3 1.00			5 1.00	15 0.68	21 0.95	2151 0.72	
	感染性胃腸炎	96 13.71	14 4.67	18 6.00	1 0.50	14 7.00	52 10.40	195 8.86	165 7.50	25874 8.60	
	水痘	11 1.57	7 2.33	10 3.33		1 0.50	17 3.40	46 2.09	58 2.64	5522 1.84	
	手足口病	4 0.57	1 0.33				5 1.00	10 0.45	4 0.18	318 0.11	
	伝染性紅斑			1 0.33			1 0.20	2 0.09	2 0.09	221 0.07	
	突発性発しん	2 0.29	3 1.00	3 1.00	1 0.50	3 1.50	5 1.00	17 0.77	11 0.50	1485 0.49	
	百日咳									62 0.02	
	ヘルパンギーナ									62 0.02	
流行性耳下腺 炎	9 1.29	5 1.67	5 1.67			3 0.60	22 1.00	24 1.09	3012 1.00		
眼科 (3)	急性出血性結膜 炎		*	*	*	*				14 0.02	
	流行性角結膜 炎									316 0.47	
基幹 (6)	細菌性髄膜炎								2 0.33	11 0.02	
	無菌性髄膜炎		*							8 0.02	
	マイコプラズマ肺 炎							3 0.50		153 0.33	
	クラミジア肺炎(オウム 病は除く)									18 0.04	

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

*欄には定点はありません

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成22年第2週

平成22年1月11日(月)～平成22年1月17日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	
～5ヶ月	7	～5ヶ月	5			3	3							～5ヶ月							
～11ヶ月	16	～11ヶ月	6			14	6	1	1	12				～11ヶ月							
1歳	19	1歳	12	1		46	9	6		4			1	1歳							
2歳	22	2歳	2		1	25	9	1					4	2歳							
3歳	35	3歳				15	7		1	1			6	3歳							
4歳	28	4歳	1		5	10	7						2	4歳							
5歳	28	5歳			2	15	3						2	5歳							
6歳	37	6歳			1	10	2	1					4	6歳							
7歳	15	7歳			2	8		1					1	7歳							
8歳	14	8歳			3	9							1	8歳							
9歳	19	9歳				8								9歳							
10～14歳	67	10～14歳			1	10							1	10～14歳							
15～19歳	41	15～19歳				4								15～19歳							
20～29歳	52	20歳以上				18								20～29歳							
30～39歳	51													30～39歳							
40～49歳	18													40～49歳							
50～59歳	10													50～59歳							
60～69歳	9													60～69歳							
70～79歳	3													70歳以上							
80歳以上	2																				
合計	493	合計	26	1	15	195	46	10	2	17			22	合計							
前期計	501	前期計	25	7	21	165	58	4	2	11			24	前期計			2			3	
当期間/前期	0.98	当期間/前期	1.04	0.14	0.71	1.18	0.79	2.5	1	1.55	***	***	0.92	当期間/前期	***	***		***		***	
増減数	-8	増減数	1	-6	-6	30	-12	6		6			-2	増減数			-2			-3	

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症月報分)

平成21年12月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	1	2	2	1			2		5	3	2				
坂井	1							1		1		0				
二州	1		1								1	1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	1	1							1	1	1				
合計	5	2	4	2	1			3		7	5	6	25	22		47
前期計	5	1	2			1		2		4	2	6	35	30		65
当期間/前期		2	2	***	***		***	1.5	***	1.75	2.5		0.71	0.73	***	0.72
増減数		1	2	2	1	-1		1		3	3		-10	-8		-18

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	0.50	1.00	1.00	0.50			1.00		2.50	1.50	2				
坂井	1							1.00		1.00		0				
二州	1		1.00								1.00	1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	1.00	1.00							1.00	1.00	1				
合計	5	0.40	0.80	0.40	0.20			0.60		1.40	1.00	6	4.17	3.67		7.83
全国12月	960	0.91	1.11	0.28	0.39	0.22	0.20	0.62	0.16	2.03	1.86	470	3.92	0.92	0.09	4.93

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳														1		1
1歳~4歳														12		12
5歳~9歳														1		1
10歳~14歳														3		3
15歳~19歳																
20歳~24歳		1	1							1	1					
25歳~29歳			1	1				1		2	1					
30歳~34歳		1	1							1	1					
35歳~39歳			1								1					
40歳~44歳																
45歳~49歳				1				1		2						
50歳~54歳								1		1			1			1
55歳~59歳					1						1		1			1
60歳~64歳													1			1
65歳~69歳													4	2		6
70歳以上													18	3		21
合計		2	4	2	1			3		7	5		25	22		47
前期計		1	2			1		2		4	2		35	30		65
当期間/前期		2	2	***	***		***	1.5	***	1.75	2.5		0.71	0.73	***	0.72
増減数		1	2	2	1	-1		1		3	3		-10	-8		-18

***は前期計が 0 のとき